

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和2年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 石川啄木や新渡戸稲造など盛岡の先人の偉業を考慮して交流を図っていただきたい。 	<p>◎ 歴史文化課担当分 函館市とは、啄木かるた大会において小学生の相互派遣を行っており、平成29年度には両市の教育長が双方の大会を視察するなど、交流を図っているところです。今後も、多様な交流の促進を図ってまいります。</p> <p>◎ 企画調整課担当分 平成31年2月に石川啄木の縁で友好都市を提携した東京都文京区には、新渡戸稲造や金田一京助も居を構えたことがあるなど、盛岡の先人との縁がありますことから、文京区と相談しながら、様々な交流について検討してまいりたいと存じております。 また、今後、他都市との交流を進める際には、本市が輩出した偉人や業績を介した交流の可能性についても探っていききたいと存じております。 (企画調整課分は室長協議後、12/20頃確定見込) (市長公室企画調整課・教育委員会事務局歴史文化課)</p>
<p>【都市整備部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 8</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉾屋町地区は重要伝統的建造物群保存地区へ目指していただきたい。 	<p>鉾屋町地区につきましては、平成23年11月に策定した「大慈寺地区まちづくり計画」に基づき、盛岡町家の保存と街並み形成の誘導を図ることとしており、平成24年度には、この計画に基づき、住民合意を踏まえ、都市計画法に基づく「地区計画」、景観法に基づく「景観地区」の指定を行い、地域住民との協働によるまちづくりを進めております。 「重要伝統的建造物群保存地区」は、文化財保護法に基づく制度であり、指定要件に合致するか等文化財としての評価の課題がありますほか、現状変更規制がかけられることとなり、所有者や地元の合意形成等が必要となりますことから、地元の動向も注視しながら指定の可能性等について研究してまいります。 (都市整備部景観政策課、教育委員会事務局歴史文化課)</p>
<p>【教育委員会関係】</p> <p style="text-align: right;">P 9</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育予算を増額されたい。そして耐震工事・屋根塗装・老朽校舎整備・プール改修、トイレの洋式化など教育条件整備に努められたい。 	<p>耐震補強工事は、平成28年8月に完了しております。 屋根塗装、老朽校舎整備及びプール改修につきましては、経過年数や老朽化の状況などにより、緊急度や優先度を勘案しながら、計画的に整備するよう努めてまいります。</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和2年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不登校生徒に対する野外事業や体験事業を支援されたい。 ・ 学力の向上とあわせて全国平均を下まわる体力の一層の向上策を講じられたい。 ・ 職業観・社会観の醸成をされたい。そのため 	<p>トイレの洋式化につきましては、各学校の状況を把握しながら、大規模改修工事に併せ、計画的に整備してまいりますとともに、国庫補助が認められた場合は、前倒して整備できるよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局総務課）</p> <p>不登校生徒に対する野外事業や体験事業については、様々な体験活動を通して、人との交流を図りながら、自立性と集団への適応力を高めるため、教育研究所のいきいきスクール事業において、野外活動、動物飼育体験、スポーツ体験活動、科学・歴史文化体験学習等を実施しております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>学力向上については、教員の指導力の向上を図るために、各校の校内研究会への指導主事の派遣や研究指定校による公開研究会の開催を行っております。</p> <p>また、平成21年度に「盛岡市学力向上プロジェクト」を立ち上げ、その成果の継承と課題の解消に向けて27年度からは名称を「盛岡市学力向上推進事業」と変更し、全市的な取組を推進しております。令和元年度は「主体的・対話的で深い学びを促す教師の関わり」を柱とし、児童生徒が学習課題を自分ごととして捉え、考えを深める学び合いを通して、学びの自覚を図る授業改善に取り組んでおります。また、諸調査の分析を通して誤答・無解答に至るつまずきの要因を探り、児童生徒の実態を多面的に捉え、指導に生かすことに取り組んでおります。このような取組を通して、学習内容の確実な定着と学習に対する意欲の向上を目指しております。</p> <p>体力向上については、各校において、体力・運動能力調査の結果を基に、十分な運動量を確保しながら体育授業の改善に取り組むこと、日常的に小学生の外遊びを奨励すること、準備運動の仕方を工夫することなどに取り組んでおります。また、体力向上に関する研究委託や教員研修を行うとともに、スポーツ推進課及び盛岡市スポーツ協会の事業と連携を図りながら、体の基本的な動きや体力向上に関する研修会に参加するよう指導を行っております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>盛岡市では、児童生徒の社会的・職業的自立のために必要な能力を育むため、平成19年</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和2年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>に地区の人材を講師として招聘されたい。</p> <p style="text-align: right;">P 9</p> <ul style="list-style-type: none"> 盛岡市立高校を個性的で魅力的な高校にされたい。県教育委員会まかせではない、市教育委員会の独自の人事制度や教員配置を通じ、生徒の集まる環境を整備されたい。 市内全域の学校教育施設等の整備促進計画案の公表（統廃合含む）をされたい。中学校での先行を行われたい。 	<p>度に、産業界や関係行政機関等を委員とする「キャリア教育推進協議会」を立ち上げ、各学校での実践を支援するため、「職場体験リスト」の作成やリーフレットの作成を行ってまいりました。</p> <p>職業に関する講話や授業協力をいただける人材を確保するため、28年度に「職場体験リスト」を刷新し、「職場体験受入・キャリアアドバイザーリスト」として新たに作成し、市内全小中学校へ配布いたしました。その後も、引き続き推進協議会委員の御協力をいただきながら、リストの掲載事業所の数や職種の充実を図っており、平成31年3月に、最新のデータについて市内全小中学校に配布いたしました。</p> <p>今後も引き続き、地区の人材等を活用し、キャリア教育の充実を図るよう、各学校に働きかけてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>平成16年度から21年度まで実施した市立高校教育改革により、大学進学率及び就職率が向上しております。また、部活動奨励により、スポーツ、文化活動ともに優秀な成績を収めており、市立高校に対する評価が高まってきております。</p> <p>平成25年度に策定した第二次市立高校教育改革基本方針により、教育環境の変化に対応しながら、更なる高校教育の質の向上に努めてまいります。</p> <p>受験者の確保につきましては、入試制度改革や中学校訪問などにより学校の教育内容や入試制度などの説明を行ってきており、志願者は県内公立高校の中で常に上位の状況となっておりますが、今後も、引き続き学校の特色や成果等について周知を図ってまいります。</p> <p>教員の配置につきましては、市立高校が1校であり人事異動の面から独自の配置は困難でありますことから、これまで同様、県教育委員会と連携しながら、進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学務教職員課・市立高校）</p> <p>学校教育施設等につきましては、平成28年3月に策定された「盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画」に基づき整備しており、当該計画は、市公式ホームページ等により、公表しております。</p> <p>盛岡市立小中学校の統廃合につきましては、平成21年4月に盛岡市小中学校適正配置基本方針を策定し、平成21年度から23年度までに基本方針に関して聴取等を行った保護者、学校関係者、地域からの意見等を踏まえ、平成24年11月に盛岡市小中学校適正配置基本計</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和2年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: center;">P 9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校や中学校の部活動にかかる費用を支援して頂きたい。大会等の旅費について運動部・文化部にかかわらず拡充を図られたい。 ・ 学校司書の配置の充実を図られたい。 ・ 学校弁護士事業を開始されたい。 ・ 就学援助金の拡充をされたい。 	<p>画を策定しております。</p> <p>計画では、中学校の統合を先行することについては特に触れてはおりませんが、地域との懇談等において、適正配置に関する意見や要望が出された場合には、適切に対応してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局総務課・学務教職員課）</p> <p>中学校のクラブ活動費の支援につきましては、経済的理由により就学が困難と認められる生徒のうち、国が支援を行う要保護生徒に対しては、平成21年7月から生活保護費の教育扶助学習支援費の一部として支給してきております。</p> <p>また、市が支援を行う準要保護生徒に対しては、令和元年度から、中学校全学年に対して生徒が一律に負担する費用として7,000円を、中学校1年生に対してクラブ活動に必要な用具等を購入する費用として上限額22,850円を支給開始しております。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学務教職員課）</p> <p>学校司書の配置につきましては、令和元年度は、11名を配置して28校を担当しております。今後も、学校図書館の整備・充実のため、より多くの学校に学校司書を配置できるよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p> <p>現在、学校で生じる様々な事案のうち、法的な判断が求められる事案が発生した場合は、市の顧問弁護士から意見を伺いながら、対応しております。近年、法的な判断を求められる事案が生じてきており、スクールロイヤー制度について、国の動向を注視してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局総務課）</p> <p>就学援助制度につきましては、経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒のうち、国が支援を行う要保護児童生徒に対しては、平成21年7月から生活保護費の教育扶助学習支援費の一部として支給してきております。</p> <p>要保護者に準ずる程度に困窮している準要保護者に対しては、国の制度に準じながら各市区町村独自で判断し支給することとされており、当市においては、新入学児童生徒学用</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和2年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市立図書館建て替えについて、市民要望が充分反映する形での検討をされたい。 ・ 小中高における特別支援学級の充実をされたい。 ・ 情報教育の更なる推進に向けて、ICT環境整備・指導者育成に努めること。 ・ 市指定文化財を県指定・国指定に再評価していくよう働きかけられたい。 	<p>品費の支給単価増額や令和元年度から開始したクラブ活動費の支給など実施しておりますが、更なる支給費目の拡充について、段階的な導入について検討してまいります。 (教育委員会事務局学務教職員課)</p> <p>市立図書館につきましては、大規模改修を実施することとし、現在、基本設計を実施しておりますが、大規模改修に当たっては、広く市民の声を生かしていくことが重要でありますことから、図書館協議会や市民アンケートなどを通じて、市民の意見を伺いながら、大規模改修を進めているところです。 (教育委員会事務局生涯学習課)</p> <p>盛岡市立小中学校に設置された特別支援学級・通級指導教室は、平成30年度は小学校82の学級・教室、中学校33の学級・教室でしたが、対象児童生徒の増加や未設置校からの要望により、令和元年度は、小学校5学級、中学校3学級を新たに設置しております。今後とも、各学校の実態を受け、必要に応じて設置するよう努めてまいります。 (教育委員会事務局学校教育課)</p> <p>ICT環境整備につきましては、契約更新に併せ、児童・生徒用パソコンのタブレット化及び普通教室の無線LANの整備等に努めてまいります。 指導者研修につきましては、情報教育推進のため、コンピュータソフトの操作や活用、プログラミング教育に係る公開講座を開講し、指導者の育成に努めております。 (教育委員会事務局学校教育課)</p> <p>市の指定文化財が県及び国の指定文化財となるためには、県及び国の類似の文化財との比較において県及び国を代表する典型的で重要なものであることを示す必要があり、機会を捉えながら県に指定候補の情報を提供してまいります。 (教育委員会事務局歴史文化課)</p>
<p style="text-align: right;">P 10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各分野の伝統文化の担い手の相互交流を促進する機会をつくっていただきたい。 	<p>市は、盛岡市所在の指定無形民俗文化財等の保存・活用を図り、その保持団体の相互連絡を密にし、後継者の育成を図ることを目的とした、「盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会（54団体が加盟）」に対して、補助金を交付しその活動を支援しているほか、青少年</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和2年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめや自殺防止のため、LGBTを含む人権教育の強化に取り組まれない。 ・ 教職員の不祥事防止を徹底されたい。 ・ 私費の抑制に努められたい。 ・ 不登校の子ども達へ通信制高校の紹介を実施して頂きたい 	<p>郷土芸能フェスティバルを共催するなど、積極的に民俗芸能の担い手の育成を促進する機会を設けております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局歴史文化課)</p> <p>いわゆるLGBTといった性的指向や性自認を取り立てた指導は行っておりませんが、各学校では、人権教育の内容として、社会科の学習の中で「基本的人権を尊重すること」、道徳の中で「だれに対しても差別や偏見を持つことなく接すること」、学級活動の中で「自己及び他者の個性を理解し尊重すること」を児童生徒の発達段階に応じ、指導しております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p> <p>教職員の綱紀保持の徹底を図るとともに、教育公務員として一人一人の行動が、教育に対する信頼に及ぼす影響を深く自覚することを促し、モラルの向上、法令遵守の徹底について繰り返し指導し、不祥事の再発防止に引き続き取り組んでまいります。</p> <p>また、飲酒運転を含めた不祥事未然防止について、組織的な対応をより一層徹底していくとともに、教職員個々の状況に応じた指導や相談を進めるなどして、教職員一人一人のコンプライアンス意識の醸成に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学務教職員課)</p> <p>学校集金等で保護者が負担している「私費」には、ドリルや副教材など学校で使用する教材の費用や、見学のバス代など学校外活動に必要な費用などがあります。学校運営での私費利用については、目的及びルールを定めた「盛岡市学校徴収金事務取扱要領」に沿って各学校長が決定しておりますが、金額が保護者の負担過重とならないよう、適正な取扱について指導してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p> <p>各中学校において、通信制高等学校を含む高等学校等について生徒及び保護者に紹介する等、適切に進路指導を実施しております。不登校の生徒に対しても、早期から進路に関する相談を行い、生徒が自らの生き方を考え主体的に進路を選択することができるよう、情報を提供しながら進路指導を実施しております。</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和2年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 9</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国の山村留学の情報の提供をされたい。 	<p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p> <p>文部科学省は、山村留学について、小規模校活性化のため、児童生徒集団の多様性を確保するなどの観点から、積極的に検討する必要があるとしておりますが、本市においては、小中一貫教育に係る事業や、教育研究所委託研究における小規模・複式学級における学校連携の事業において、交流学习等児童生徒集団の多様性を確保する取組を行い、小規模校の活性化を図っているところです。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p style="text-align: right;">P 10</p> <ul style="list-style-type: none"> ICTを活用した遠隔による授業参加ができる仕組みを早期に講じられたい。 	<p>遠隔教育は、小規模校等における教育活動の充実や、不登校児童生徒や病気療養児の学習機会の確保を図る観点などから、その重要性は十分理解しておりますが、遠隔教育の仕組みを講じるためには通信回線速度やIT機器の整備、質の高いWeb会議システムの選定、高度なセキュリティシステムなど、環境整備面での課題もありますことから、今後研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 市立学校における制服の自由選択性の導入をされたい。 <新規> 	<p>制服は、入学時や転校時における保護者の一時的な費用負担が生じることや、児童生徒が自由に自分の好きな衣服を着用できない反面、学校としての一体感や所属感を持たせることや、保護者の経済的負担の軽減につながる良さがあると捉えております。服装に関して個別の配慮が必要な児童生徒がいる場合は、制服にこだわらず柔軟な対応が肝要ですが、制服の自由選択制につきましては、基本的に、学校が、生徒や保護者の意見を聞きながら、総合的に判断していくものであります。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 性的マイノリティーの子供たちが、性別自認や性的指向に気づいた際、孤独あるいは暴力を受けることを防ぐためにジェンダー・セクシュアリティ教育を推進されたい。 	<p>各学校では、児童生徒の発達段階に応じて、社会科や道徳、特別活動などの時間において、基本的人権を尊重すること、誰に対しても差別や偏見を持つことなく接すること、自己及び他者の個性を理解し尊重することなどを取り上げ、性的指向などにかかわらず、自他の人権を尊重することを指導しております。</p> <p style="text-align: right;">(教育委員会事務局学校教育課)</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」令和2年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P10</p> <ul style="list-style-type: none"> 教職員や保護者に対して、ジェンダー・セクシュアリティ教育を推進されたい。 	<p>教育委員会では、文部科学省等の通知を各学校に周知し、教職員の共通理解を図るよう、指導しております。また、各学校では、文部科学省が作成したパンフレットに基づいて、校内研修を実施したり、県教育委員会が、毎年開催している研修会に参加し、研修会参加者が校内の研修会において報告したりしております。きめ細かな対応を行うためには、教職員が正しい知識を持つことが大切であることから、今後も、研修に積極的に参加させるとともに、各学校において、性的少数者への共通理解が図られるよう、指導してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（教育委員会事務局学校教育課）</p>